

十月二日

五年

新治縣へ達

新治縣二

其縣管下下総國海上郡犬吠崎へ燈明臺建築相成候ニ
付同所ニ於テ六百坪餘ノ地所燈臺寮出張官へ引渡可
申事

但引渡方ノ儀ハ燈臺寮出張官負へ打合可取計事

出官引渡方ノ儀

出官

下総國海上郡犬吠崎寄燈明臺建築ニ付同所地所燈臺出
張官負へ引渡候様御申立ノ通相達候尤御書面ニハ新
川縣ト有之候ハ全ク新治ノ誤ニ有之候間則新治縣へ
相達候此段申入候也 十月二日

工部省上申

出官引渡方ノ儀

今般新治縣管下下総國海上郡犬吠崎へ燈明臺建築

致シ候ニ付同所也所別紙圖面ノ坪數燈臺寮出張官
負へ引渡候様同縣へ御達有之度此段申進候也
七日

九月
十日

繪圖ノ枚

このコマには 図面
表等がありますから下
記の原本をみてください。

請求番号

ZA-9(大)423

十月二十七日

犬吠崎燈臺落成

工部省布達 府縣へ

下^第總^第國犬吠崎ニ於テ別紙第七號第一等旋轉白色ノ

燈明ヲ設ケ來ル十一月十五日ノ夜ヨリ點燈候條此

旨布達候事 十月廿七日

第七^号犬吠崎燈臺

一日本政府布告ス犬吠崎燈臺ニ於テ第一等旋轉燈

明ヲ設ケ明治七年十一月十五日即西曆千八百七

十四年第十一月十五日ヲ始トシ日没ヨリ日出マ

テ毎夜點燈ス

一燈臺ノ位置並ニ燈明ノ光景ハ左ニ詳記スル者也

明治七年十月十五日西曆千八百七十四年第十

月十五日

横濱辨天燈臺寮 燈臺頭佐藤與三

一 大吠崎燈臺ハ下總國ノ極東ナル山嘴ノ東南端ニ
建置ス此地ハ英國海軍局第二千三百四十七号ノ
日本海圖ニ因レハ北緯三十五度四十三分三十秒
ニシテ英國「グリニツ」ヨリ東經百四十度五十
三分三十秒ニ當ル

一 燈臺ハ白色圓形煉化石造ニシテ燈籠ノ中央マテ
高サ九丈ナリ

一 燈明ハ第一等旋轉白色ニシテ半分時毎ニ一閃光
ヲ發シ海面ニ百五十六度ヲ照輝シ一方ハ燈臺ヨ
リ北十一度西又一方ハ南六十五度西ノ方位ニテ
蔽陰ス但右ハ真方位ナリ

一 燈火ハ高サ海面ヨリ十六丈八尺ニシテ其光線十

九里四分一海里ニ達ス 築造方アールヘンリーブランドン

二月十五日

八年

新治縣下總國大吠寄燈明臺建築地不用ノ分返附

工部省上申

下總國海上郡大吠寄燈明臺建築地所引渡方ノ儀去
ル壬申十月中正院ヨリ新治縣ハ御達ノ末凡六百五
拾貳坪同縣ヨリ受取開拓ノ上猶及檢査地候處實地入
用ノ分全五百七拾七坪三分四厘四毛ト相成則不用
地七拾四坪六分五厘六毛ハ今般内務省ハ致返却候
此段御届申進候也 二月十五日

成

